

令和4年10月26日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和4年10月27日(木)～10月28日(金)
2 行 先	喜多方プラザ文化センター
3 目 的	全国水源の里シンポジウム
4 内 容	一日目 シンポジウム 二日目 現地視察研修
5 概算経費	32万円程度
6 参加議員名	本田文夫、種清喜之、安藤和明、酒井裕史、藤岡康治 片岡英晃
7 参考資料等	

令和4年11月30日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和4年10月27日(木)～10月28日(金)
2 行 先	喜多方プラザ文化センター
3 目 的	全国水源の里シンポジウム
4 内 容	一日目 シンポジウム 二日目 現地視察研修
5 支出経費の内訳と金額	宿泊・交通費 315,675円 現地視察参加費 10,000円
6 参加議員名	本田文夫、種清喜之、安藤和明、酒井裕史、藤岡康治 片岡英晃
7 活動成果の概要、所見	全国水源の里シンポジウムでは、「水源の里 持続的発展のための地域戦略～社会の大転換期における水源の里が持つ多様な価値を活かして」と題して、徳島大学田口氏の講演を伺った。地域作りの方向性など、多角的にまちづくりについての考え方を学ぶことができた。 二日目の現地視察では、それぞれのコースに分かれ、各地域での取り組みを学ぶことができた。
8 成果物資料等	資料等

領 収 書

本田 文夫

様

No. 3367

金額

¥ 36,980 -

内 訳

現金 ✓

小切手 /

振 込 /

消費税額等 (%)

但 10/27.28 航空券代と17.

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT プラマス・リゾート株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

宇藤 和明

様

No. 0055

金額

¥ 36,980 -

内 訳

現金 ✓

小切手 /

振 込 /

消費税額等 (%)

但 10/27.28 航空券代と17.

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT プラマス・リゾート株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

酒井 裕史

様

No. 3361

金額

¥ 36,980 -

内 訳

現金 ✓

小切手 /

振 込 /

消費税額等 (%)

但 10/27.28 航空券代と17.

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT プラマス・リゾート株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

藤岡 康治 様

No. 3366

金額

¥ 36,980 -

内 訳

但 10/27.28 航空券代 ¥17

現金 ✓

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

振 込 /

収入印紙

消費税額等 (%)

PT プラマイズト株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-40-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

片岡 英晃 様

No. 0257

金額

¥ 36,980 -

内 訳

但 10/27.28 航空券代 ¥17

現金 ✓

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

振 込 /

収入印紙

消費税額等 (%)

PT プラマイズト株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-40-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

本田 文夫 様

金額	¥2,000 -
----	----------

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム
現地視察研修 参加費

住所 福島県喜多方市字御清水東7244番地2
氏名 第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 遠藤忠一

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

安藤 和明 様

金額	¥2,000 -
----	----------

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム
現地視察研修 参加費

住所 福島県喜多方市字御清水東7244番地2
氏名 第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 遠藤忠一

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

酒井 裕史 様

金額	¥2,000 -
----	----------

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム
現地視察研修 参加費

住所 福島県喜多方市字御清水東7244番地2
氏名 第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 遠藤忠一

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

藤岡 康治 様

金額	¥2,000 -
----	----------

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム
 現地視察研修 参加費

住所 福島県喜多方市字御清水東7244番地2
 第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会
 氏名 委員長 遠藤忠一

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

片岡 英晃 様

金額	¥2,000 -
----	----------

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム
 現地視察研修 参加費

住所 福島県喜多方市字御清水東7244番地2
 第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会
 氏名 委員長 遠藤忠一

領 収 書

本田 文夫 様

No. 2020

金額

726,155.-

内 訳

但 宿泊・バス代等

現金

✓

2022年11月4日 上記正に領収いたしました

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

収入印紙

PT プラタニスト株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-072055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

伊藤 和明 様

No. 2004

金額

726,155.-

内 訳

但 宿泊・バス代等

現金

✓

2022年11月4日 上記正に領収いたしました

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

収入印紙

PT プラタニスト株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-072055 FAX 0773-42-2044

領 収 書

酒井 裕史 様

No. 2016

金額

726,155.-

内 訳

但 宿泊・バス代等

現金

✓

2022年11月4日 上記正に領収いたしました

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

収入印紙

PT プラタニスト株式会社
PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-072055 FAX 0773-42-2044

領 収 書 藤 岡 康 治 様 No. 0225

金額

726155.-

内 訳

但 宿泊バス代と12

現金

2022年11月4日 上記正に領収いたしました

小切手 /

振 込 /

収入印紙

消費税額等 (%)

PT プラマス観光株式会社 PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

領 収 書 片 岡 英 嗣 様 No. 0208

金額

726155.-

内 訳

但 宿泊バス代と12

現金

2022年11月4日 上記正に領収いたしました

小切手 /

振 込 /

収入印紙

消費税額等 (%)

PT プラマス観光株式会社 PLUS-TOURIST

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

令和4年10月26日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和4年11月9日(水)
2 行 先	京都府綾部市睦寄町在ノ向10番地 あやべ温泉「二王館」
3 目 的	中東和平と世界平和を考えるセミナー 講師：NPO法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所 主任研究員 矢野裕己様
4 内 容	第1講座「中東問題」 第2講座「シオニズムとは？」 第3講座「4つの中東戦争」 第4講座「エルサレムは誰のものか？」 第5講座「ヘンリーキッシンジャー constructive ambiguity」
5 概算経費	40千円程度
6 参加議員名	片岡英晃、種清喜之、藤岡康治、酒井裕史
7 参考資料等	令和4年11月9日(水)

令和4年12月10日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をいたしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和4年11月9日(水)
2 行 先	京都府綾部市睦寄町在ノ向10番地 あやべ温泉「二王館」
3 目 的	中東和平と世界平和を考えるセミナー 講師：NPO法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所 主任研究員 矢野裕己様
4 内 容	第1講座「中東問題」 第2講座「シオニズムとは？」 第3講座「4つの中東戦争」 第4講座「エルサレムは誰のものか？」 第5講座「ヘンリーキッシンジャー constructive ambiguity」
5 支出経費の内訳と金額	講師料 40千円
6 参加議員名	片岡英晃、種清喜之、藤岡康治、酒井裕史
7 活動成果の概要、所見	中東問題の起源についてスンニ派・シーア派、クルド人、宗教などの問題や第一次世界大戦がももとなるユダヤ人、パレスチナ人の対立、4度にわたる中東戦争などについて学んだ。また、2003年に本市で行われた「中東和平プロジェクト」の実施経緯や状況について当時の動画を鑑賞し、事業について学んだ。
8 成果物資料等	研修資料

領 収 証

綾部市議会 民政会 様

No. _____

★

¥40,000-

内 訳	
現 金	0
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 中野呼也汁講師料(片岡、酒井、雅清、藤岡)代金として

令和4年 11月 9日 上記正に領収いたしました

登録番号

収入印紙

〒623-1131 京都府綾部市陸寄町在ノ向10

あやべ温泉

TEL 0773-55-0262

令和4年11月26日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和4年12月27日(火)
2 行 先	京都府綾部市陸寄町在ノ向10番地 あやべ温泉「二王館」
3 目 的	平和研修 台湾問題を考えるセミナー 講師：NPO法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所 主任研究員 矢野裕己様
4 内 容	第1講座「ウクライナ侵攻から台湾を考える」 第2講座「台湾って国？」 第3講座「世界に進出した国」
5 概算経費	40千円程度
6 参加議員名	片岡英晃、種清喜之、藤岡康治、酒井裕史
7 参考資料等	

令和5年1月30日

綾部市議会議長 種清 喜之 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和4年12月27日(火)
2 行 先	京都府綾部市睦寄町在ノ向10番地 あやべ温泉「二王館」
3 目 的	平和研修 台湾問題を考えるセミナー 講師：NPO法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所 主任研究員 矢野裕己様
4 内 容	第1講座「ウクライナ侵攻から台湾を考える」 第2講座「台湾って国？」 第3講座「世界に進出した国」
5 支出経費の内訳と金額	講師料 40千円
6 参加議員名	片岡英晃、種清喜之、藤岡康治、酒井裕史
7 活動成果の概要、所見	台湾の歴史について、史実の映画を元にそのときの状況について学んだ。現在の私達が出来る事は、台湾を含めた国際社会の情勢をより理解する必要がある。そのためには、一方の意見を聞くだけではなく、歴史的背景を鑑みながら学ぶようにしなければならないと感じた。
8 成果物資料等	

領 収 証

綾部市議会 民政会

様 No. _____

★

¥ 40,000 -

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 台湾セシ-受講料(片岡種清酒(麻園)として)
 令和4年12月27日 上記正に領収いたしました
 登録番号

収入印紙

〒623-1131 綾部市睦寄町在の向10番地
 株式会社 緑
 代表取締役 永井
 TEL (0773) 55-0089
 FAX (0773) 55-0089



令和5年2月1日

綾部市議会議長 様

会派名 民政会
代表者氏名 本田 文夫

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和5年2月13日(月)
2 行 先	WEB開催(Zoom)
3 目 的	①適正な議員定数の決定手法を学び、綾部市議会第20期の定数検討に活かす ②適正な議員報酬の決定手法を学び、綾部市議会の活性化に活かす
4 内 容	①適正な議員定数の決定手法を考える ②適正な議員報酬の決定手法を考える
5 概算経費	25,000円(@12,500円×2講座)
6 参加議員名	種清 喜之
7 参考資料等	

令和5年3月31日

綾部市議会議長 様

会派名 民 政 会
代表者氏名 本 田 文 夫

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をいたしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和5年2月13日(月)
2 行 先	WEB開催(Zoom)
3 目 的	①適正な議員定数の決定手法を学び、綾部市議会第20期の定数検討に活かす ②適正な議員報酬の決定手法を学び、綾部市議会の活性化に活かす
4 内 容	①適正な議員定数の決定手法を考える ②適正な議員報酬の決定手法を考える
5 支出経費の内訳と金額	@12,500円×2講座
6 参加議員名	種清 喜之
7 活動成果の概要、所見	■適正な議員定数の決定手法を考える ①議会の機能を発揮する議員定数における視点 ・議事機関として 十分な討議体制の確保 (人数も含め、十分議論ができる委員会の環境設定) ・立法機関として 少数精鋭

(少人数の方が意思決定早く、識者、元職員など、立法に知識のある方で構成するべき)

・監視機関として

十分なチェック、民意の反映

② 議会の役割を考えた上で議員定数の決定を

多種多様な住民の意見・要望、あるいは地域等の課題を把握し、議会の審議を通じて市政に反映することが求められるが、1人では聞くことが出来ないため、議会制・二元代表制となっている。定数が極端に減ると、行政の監視機能や住民の声を聞くことに限界が生じる。

③ 議員定数の議論は本質を意識して議論すべき

・無投票は大きな課題だが、無投票だから議員定数を減らすというのは最悪手。全く別の観点であり、むしろ必要な議員数を確保するために、議会の環境整備や活性化等により、どのような手を打つのかという議論を進めるべきで、足りないから必要な議員数を減らすというのは無責任で安直すぎる考え方。

・無投票解消ではなく、厳しい選挙をすることが目的であれば定数削減は一定効果があるかもしれないが、基本的に定数を減らせば当選のハードルは上がり、なり手不足の解決には繋がらず、無投票解消には繋がらない。

・地方議会の議員報酬が低く、職業として対象にならないことも大きな要因。

・自治会長がいるから議員数は減らしても良いという考えは間違っている。自治会長は公的な選挙で選ばれた住民の代表ではなく、議員のかわりにはならない。代替関係ではなく、補完関係であるべき。

・財政コスト削減の観点から議員定数・報酬減の考え方は間違っている。削減した分だけ財源は余るが、それが財政状況の 財政が厳しいからこそ、よりしっかりとしたチェック機能、政策立案機能を発揮すべき。

・議員定数の削減は、組織を弱めることになるので、議会改革や活性化ではない。

④ 委員会の適正人数

委員会の適正人数は、議論の出来る最低人数に加え、多種多様な住民の意見を広く反映できる人数が望ましい。

⑤ 定数検討の各方式

・人口比例方式

議員一人当たりの人口に対し、現在の議員一人ひとりに余力があるかどうか。住民の多様な意見を吸い上げられているか。余力があれば定数を減らしても良いが、無ければ定数増やすべき。

- ・小中学校区方式・行政区方式
一つのコミュニティの代表者として最低一人は議員を出す。一票の格差が生じないよう一定の調整は必要。選挙区を設ける必要がある。
- ・議会費固定化方式
定数を減らして報酬を上げるなど。
- ・類似団体との比較方式（人口規模、財政状況）
これは根拠がなく、あまりお勧めしない。
- ・面積比較方式
これは難しい。居住地域と非居住地域の問題がある。

■適正な議員報酬の決定手法を考える

○議員報酬は生活給ではなく、一定の役務に対する対価として与えられるもので、本来期末手当があることはおかしい。昭和31年に国が無理やり認めた経緯がある。

○議員報酬の特殊性として、議員報酬は勤務日数に応じて報酬を支給するとの原則を除外されている。その背景としては、議員報酬を規定するにあたって国会議員との均衡が考慮されたことと、国会議員の歳費とおおむね同様の考え方で議員報酬が支給されてきた実態がある。

○一方で、地方議員の議員報酬の名称を「歳費」としなかった理由としては、歳費という名称は年俸といった性格を強く帯びるものと考えられており、地方議会の議員には小規模団体の議会議員も含まれていることから、議員報酬についても年俸といった性格を持たせる名称は必ずしも実態にそぐわないと考えられた。

○議員の役所への交通費（実費弁償）は当然認めるべき。

○条例で規定すれば議員に対し支給が可能なもの

議員報酬、期末手当、費用弁償、政務活動費

○報酬アップの場合は審議会の判断に委ねる場合が多いが、住民理解が得られにくい。理由としては、議員活動が見えにくい。議員の報酬は高額とされている。市財政が厳しくなっている。など。

○全国的に、報酬が高い議会ほど競争率（出馬率）が高くなっている。

○全国では年齢による議員報酬の加算を実施している地方議会もあり、例を挙げると生坂村議会では、月額18万円の議員報酬だが、当選時に満55歳以下の議員報酬を30万円とする議員報酬改正条例案を令和2年12月議会で可決している。住民理解が得られやすい。

○最近、地方交付税に議員報酬が算定に入れられるようになった。そのことにより、自治体への負担は軽減された。

	<p>■所見</p> <p>今回の研修を受け、まちのために議員定数を減らすメリットはあまり感じられませんでした。議員定数を減らす理由やメリットについては多くを語られない講師でしたので、偏った考えになっている点に注意は必要ですが、きちんと活動をする議員であれば多くいるほど、そのまちは議論が深まり、二元代表制や議員間が相乗効果で高まり、より良いまちづくりに繋がると感じました。</p> <p>今後は逆に議員定数を減らすメリットについて学び、綾部市議会の定数議論を深めるための準備に努めます。</p> <p>議員報酬については、現状私自身子育て世代であり、今から一番お金がかかる時期に差し掛かるにあたり、とても厳しい現状があります。一方で議員報酬は生活給ではないという原則もあり、自営や兼業をしながらも議員もおり、その判断は難しく、住民理解も得られにくいと感じます。世間の目は厳しくなっておりますが、もう少し議員活動の解釈を広げ、適正な監視機能を持たせたいうえで政務活動費を増額し、活動している議員が困窮しない組織体制や環境を整えることで、議員の成り手不足や充実した議員活動に繋がるのではないかと感じました。</p>
<p>8 成果物資料等</p>	<p>別紙参照（各講座の研修資料表紙4枚）</p>

領収書

2023年2月13日

民政会 様

金額

¥25,000

但2月13日セミナー受講料(オンライン)として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所

京銀現金自動預金支払機			
ご利用明細書			
●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●			
お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
050203	1342	334M4お振込	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号	科目・口座番号
振込通番	振込手数料	金額	
I 000043	¥275	¥25,000	
メッセージコード	残	高	
		**	
お振込先	様		
ご依頼人	アヤハシキカイ ミンセイカイ タネキヨヨシ 様 0773-21-5408		
ご案内	(お知らせ欄)		
	おつり		
	**		

京都銀行